

広報



おんが

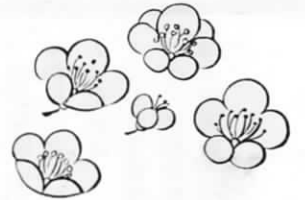
No.644

'97 2.10

KOHO ONGA



華やかに 祝成人



くりに向けて



遠賀町行政改革大綱を策定しました

「最小の経費で最大の効果をあげる」——これが、行政運営の基本原則といわれます。本町では、行政の簡素・効率化をはかり新時代の要請に的確に対応していくため、このたび行政改革推進委員会の答申を受け、この趣旨を最大限に尊重し、平成9年度から概ね三年間で取り組む本町行政改革の実施方針とする大綱を策定しました。

昭和60年に策定した、行政改革大綱に沿って、これまで補助金の削減や組織・機構の統廃合など行政改革を実施してきました。しかし、依然厳しい行財政環境のなかで、多様化する行政需要に対応しつつ、地域社会の活性化及び住民福祉の増進をはかり住民参加による活力ある町行政を進める必要があります。

そこで、本町では今回策定した大綱に沿って、さらなる住民サービスの向上と行政運営の活性化を基本に二十一世紀のまちづくりを目指した行政改革を推進していきます。

1 事務事業の見直し

- ① 総務課
 - ・ 社会経済情勢の変化にともなうて行政需要が複雑多様化するなかで、これを的確に受け止め最小の経費で最大の効果をあげることを基本原則に、効率的な事業の実施をはかるとともに、住民サービスの向上の観点から事務手続きの簡素化、効率化を進めていく。
 - (1) 事務事業の改善
 - ① 総務課
 - ・ 遠賀町土地開発公社事務については、事務効率化のため町職員で兼務する。
 - ・ 秘書業務については、業務内容をもとに、正規職員を配置する。
 - ② 企画課
 - ・ 生涯学習の総合調整については、企画調整係で行う。
 - ③ 住民課
 - ・ 戸籍事務の電算化について検討する。
 - ④ 税務課
 - ・ 納税を奨励する措置として、口座振替制度を引き続き推進する。
 - ⑤ 福祉課
 - ・ 高齢化等にもなう新しい需要に対応するため、必要に応じて民間委託、広域的対応を進める。
 - ⑥ 産業課
 - ・ 地域改善係については、啓発事業を充実し、社会教育課との十分な連携をはかる。
 - ⑦ 建設課
 - ・ 農業者に対する政策的指導の強化をはかる。
 - ・ 商工業の活性化等総合的な施策は、商工会と連携を取り、商工行政の充実をはかる。
 - ・ 河川護岸、道路法敷管理の強化をはかり、違法占拠についての適正指導を行う。
 - ⑧ 都市計画課
 - ・ 長期・中期計画等のもと、都市計画事業について住民の理解を求め促進する。
 - ⑨ 学校教育課
 - ・ 学校教育との十分な連携をはかり、学校施設の有効利用を進める。
 - ⑩ 社会教育課
 - ・ 公民館は、生涯学習の中核として重要な役割を果たすことから、公民館係を充実する。
 - (2) 補助金等の整理合理化
 - ・ 補助金等は、昭和60年12月に策定した大綱に沿って、廃止あるいは縮小等の整理を実施してきたが、社会情勢の変化にともない廃止すべきもの、また新たな補助金が発生することも考えられるので、今後も次のような視点に立って新設または廃止する。
 - ② 交付基準の明確化
 - ・ 目的、理由、根拠、額算定式等
 - ③ 管理体制の充実
 - ・ チェック、フォローによる効果把握
 - ④ 使用料、手数料の改定
 - ・ 近隣市町の状況等により、適正な額への改定を行う。
 - 2 時代に即応した組織・機構の見直し
 - ・ 新たな行政課題や住民の多様なニーズに即応した効率的な行政サービスが展開できる組織・機構等について次のように見直しを行う。
 - ① 組織・機構の改善
 - ・ 総務課
 - ・ 人事係を配置する。
 - ・ 登記事務については管財係で行う。
 - ② 企画課
 - ・ 財政係を配置する。
 - ③ 福祉課
 - ・ ふれあいの里係を分離し、課とする。
 - ・ 保健衛生係の保健部門と環境部門との分離について検討する。
 - ④ 都市計画課
 - ・ 下水道係を分離し、課とする。
 - ⑤ 議会事務局
 - ・ 監査事務を配置する。
 - ⑥ 審議会等
 - ・ 委員構成等の改善
 - ⑦ 委員の数は必要最小限とする。

21世紀のまちづくり



ロ、構成員の特定化や重複を是正する。

ハ、女性を積極的に登用する。

(3) 生きがいのある町づくりへの住民参加システムの検討推進

・ ボランティア等の育成により、文化活動や地域環境の美化等を推進する。

(4) 広域行政事務組合における行政改革の推進

・ 行政改革の推進に則り、事務組合においても積極的に組織の簡素合理化を働きかける。

(5) 各種行政委員会の適材人選

・ 現在の各種行政委員会等は、当て職の再検討を含め適切な人材を確保し、活性化をはかる。

(6) 議会の会期短縮

・ 常任委員会、特別委員会の審議のあり方を検討し、可能な限り会期を短縮するよう努力する。

3 定員管理及び給与の適正化の推進

(1) 定員管理の適正化

地方分権の動向をとらえ、町行政水準の向上をはかるとともに、適正な経常収支比率を維持できるような体制づくりを行い、より一層の職員定数の管理を推進する。

① 定数管理

・ 条例定数の範囲内で定数管理計画を策定する。

② 嘱託のあり方

恒常的業務については、特別の場合を除き、原則として正規職員を配置する。

③ 外郭団体の育成強化

民間活力を有効に活用し町の活性化をはかるため、外郭団体の育成強化につとめる。

(2) 給与の適正化

① 国の運用を準用するとともに近隣市町との均衡等も考慮し、引き続き給与の適正化をはかる。

② 特殊勤務手当は必要最小限とする。

③ 職員給与の実態を住民に公表する。

④ 町三役の給与、議員の報酬については将来とも適正な給与(退職金を含め)報酬を設定する。

4 効果的な行政運営と職員の能力開発等の推進

(1) 効果的な行政運営

① 実施計画の効果的な進行管理の徹底により、公務効率の向上をはかる。

② 専門職の確保・育成に計画的に取り組むとともに、必要に応じて外部からの人材の導入等についても検討する。

(2) 職員の能力開発等の推進

① 職員提案制度を導入して職員の活性化と行政水準の向上をはかる。

② 明確な研修目標のもと、職場における実務研修、研修所における研修等効果的な研修を計画的に実施する。

(3) 財源の確保と適正運用

① 公共料金の適正運用

手数料および使用料等については、近隣市町との均衡を図り適正な料金改定を行う。

② 地方税については、的確に課税客体を把握し、公平、公正な課税と収納の充実を引き続きはかる。

(4) 広域行政の推進

① 広域で行う方がなじむ事業、効率性である事業については広域行政化を進める。

② 北九州地域広域行政圏の構成町として、地域全体の浮上をはかるとともに、遠賀郡の合併を推進する。

5 行政の情報化の推進等による行政サービスの向上

(1) 情報化の推進

① 情報公開の促進

情報公開制度を検討する。

② ネットワークの導入

※クライアント・サーバー・システムの導入を検討する。

③ 文書管理

情報公開制度への対応および行政事務効率化の推進のため、文書管理のあり方について検討する。

(2) 行政サービスの向上

窓口行政サービスにおいて、申請事務手続きの迅速化などを推進する。

※クライアント・サーバー・システム
 ムネットワーク通信で、利用者側をクライアント、処理システム側をサーバーとして、仕事を分担処理する仕組み。サーバーは、大容量のディスクを備え、クライアントからの要求に応じて、種々のデータ処理機能や資源管理機能を提供する。

6 会館等公共施設の設置及び管理運営

(1) 会館等の施設整備を行う場合、近隣市町の施設を含め、需要分析を行う。

(2) 施設の管理運営については、民間委託等による総合的管理を検討する。

ぶらり、見どころ



市 まち

町 マチ

散歩

知っているようで案外知らない隣の町。ちょっと足を伸ばせば見どころがいっぱい。
そこで今月は中間市と遠賀郡四町（芦屋、岡垣、遠賀、水巻）の広報担当者の合同企画により各市町の見どころ自慢をもらいました。それぞれの町には自慢の見どころがいっぱい。今度の休みはちょっと隣の町へと出かけてみませんか。



芦屋町



遠賀川が響灘にそそぐ河口のまち芦屋。白砂青松や奇岩の磯がつづく海岸線。一帯は玄海国定公園に指定され、恵まれた自然環境にあります。

ここ芦屋町は、かつてすぐれた鋳物師たちが活躍した土地です。茶の湯釜や梵鐘、鰐口などの仏具にも芸術味あふれる豊かなものを作りだしていました。特に、茶の湯釜は、室町時代初期には「芦屋釜」として全国に知られていました。現在、国の重要文化財に指定されている九つの茶の湯釜のうち八つまでが芦屋釜です。この芦屋釜の復興と茶の湯の文化の振興を図ろうと、平成7年5月に「芦屋釜の里」が開園しました。

「芦屋釜の里」の日本庭園では、春は新

芽と一緒に山桜が咲き始め、ツツジ、菖蒲、紫陽花と花は移り、秋には紅葉と、四季を通じて百種類以上の樹木や草花が私たちの目を楽しませてくれます。ウグイスや小鳥のさえずりを聞きながらの日本庭園の散歩は好評です。その他茶道教室や茶会などが行われている大小二つの茶室や茶の湯釜の制作工程などを紹介している資料館、芦屋釜の製作に取り組み日本が世界に誇る鋳物技術の粋を見学できる工房などがあります。また、休憩施設として利用される立席には、いつでも抹茶とお菓子を用意していますので、気軽に品茶を楽しむことができます。

こんな魅力いっぱい芦屋釜の里へ、ぜひお越しください。

芦屋町役場

〒807-01 遠賀郡芦屋町幸町2番20号

☎ 223-0881 FAX 223-3927



遠賀町



遠賀町は、遠賀川の下流にひらけた遠賀平野の中心部に位置し、東西五km南北九kmに広がる自然環境に恵まれた町です。町域は、北は芦屋町を隔てて響灘に臨み、東は遠賀川を境に水巻町に接しています。

平成8年8月8日に開園した遠賀町島津・丸山歴史自然公園は、歴史や自然を学ぶ場として、また気軽な散策コースとして、多くの人が訪れています。

公園内の島津・丸山古墳群は、遠賀川流域でも最古の前方後円墳とされる丸山古墳を中心に、五基の古墳で構成されています。丸山古墳の他にも、県内では例の少ない古墳の形となる、方墳の丸山二号墳も注目されている古墳です。文化遺産の保全だけでなく、数多くの文化を生み育ててきた自然

環境の大切さを知っていただくために、この古墳群を単なる古墳公園ではなく、歴史自然公園として保存整備しました。公園内には三か所に説明板があり、古墳の概要などについても理解していただけるでしょう。

当公園は遠賀町北東部の島津地区にあります。公園の広さは約二万八千平方メートルです。鳥の巣箱や樹名板も随所に配置していますので、自然観察路を歩きながら自然と身近にふれあうことができます。その他にも、桜園と梅園に竹林ゾーン、四季折りの草花も植えていますので、気軽な散歩コースにいかがですか。休憩場所の東屋や自然石ベンチを随所に配置していますので、家族そろってのピクニックにも利用できます。皆さんぜひお越しください。

遠賀町役場

〒811-43 遠賀郡遠賀町大字今古賀513

☎293-1234 FAX293-0806



岡垣町



遠賀町から国道三号を、芦屋町からは、国道四九五号を福岡方面に向かうとそこは岡垣町。海と山の自然に恵まれた町です。

第一の見所は、雄大な松林が十二キロも続く『三里松原』の海岸。パラグライダーやハイキングで人気の湯川山からの眺望は、緑のじゅうたんを敷きつめたようです。そして、この浜には、赤海がめが産卵にやってきました。昨年三か所で産卵が確認され、大勢の人の見守る中、ふ化した子ががめが大海原へと旅立っていきました。

また、フルーツの栽培も盛んで三里松原沿いの国道は別名「フルーツ街道」と呼ばれ、四季折々の果物を道筋のいたる所で販売しています。土曜・日曜には朝市も二か所で催され、新鮮な果物や海産物、農産物

などを求める人たちにぎわっています。

もう一つのお勧めは、三里松原海岸を背景として、昇る朝日。北西側に海があるこの地方では、海に沈む美しい夕日は有名です。しかし、意外や意外、スポットによっては、海をはさんで三里松原から遠くは皿倉山の山並みまで望む壮大な背景からの日の出を見ることが出来ます。今年の元日も大勢の人たちが初日の出を見ようと集まっています。午前7時20分過ぎ、朝焼けの中、美しい太陽が昇ってきました。その朝焼けが海面に照り返し、希望に満ちた一年が始まるのをつぶさに感じる事ができました。来年の元日は、岡垣の海岸から眺める初日の出で輝かしい新年を迎えてみませんか。

岡垣町役場

〒811-42 遠賀郡岡垣町大字野間697-1

☎282-1211 FAX283-3027

中間市



地域のちようど真ん中を遠賀川が南北に流れる中間市。北九州市圏の住宅都市として発展してきました。遠賀川を挟んで、東側は住宅地と市街地で形成され、中間市の全人口の九割が東側に集中しています。西側はそのほとんどが農業地帯で田園風景が広がり、自然が多く残っています。現在、「人にやさしい愛のまちなかま」を将来都市像に定め、文化と福祉に力を入れています。

中間市の一番の見どころは何といっても垣生公園です。市内で最も大きな公園で、桜やツツジなど四季折々の花が咲き誇り、池にはコイや水鳥の姿があります。市民の憩いの場として、一年中訪れる人が絶えません。中でも、春の花見のシーズンには、

さくら祭りや夜間のライトアップなどが行われ、市内外からの多くの花見客でにぎわっています。また、園内にある古墳時代の横穴墓遺跡「垣生羅漢百穴」は、福岡県指定文化財です。

平成8年11月には「なかまハーモニホール」がオープンしました。七百四十八席の大ホールをはじめ、三百五十席の小ホール、茶室にも使える和室、各種会議室などを備えた本格的な文化ホールです。市民の文化創造の拠点となるように、また、近隣の市町村の皆さんにも利用していただけるように、盛りだくさんのイベントを用意しています。見どころいっぱいの中間市を、一度訪れてみませんか。

中間市役所

〒809 中間市中間1丁目1番1号
☎244-1111 FAX245-5598



水巻町



水巻町は、北九州市と遠賀川に挟まれた三角形の南北に細長い町です。この地理的な条件をいかし、北九州市のベッドタウンとして緑豊かな住みよい住宅都市へと成長を遂げました。

水巻町の全景を知るには、町の中央部にある高さ約百メートルの丘陵地を自然のままに生かして造られた「明神ヶ辻山自然公園」が最適。なだらかな遊歩道を登っていると、頂上には町の木であるイチヨウの葉をかたどった展望台が見えてきます。そして、この展望台に登れば、眼前に広がるのは、町内はもちろん、北九州市や響灘を臨む三百六十度の大パノラマ。また、公園内にある郷土の伝説、砧姫の物語を刻んだ八基のパネルは、見る人を古代のロマンの世

界へと誘うことでしょう。

山から下りて、西へ向かうとそこには、ゆったりと流れる遠賀川が横たわります。そのほとりにある延長約七キロメートルの遠賀川河川敷公園は、ボランティアの手によって育てられた町の花コスモスが毎秋、美しく咲き乱れる水巻町の名所のひとつです。中でも立屋敷付近は八劍神社や九州の稲作の発祥地と考えられている立屋敷遺跡があり、町の歴史と伝説を色濃く残す場所。八劍神社の境内に悠然と立つ推定樹齢千八百年、県指定天然記念物の大イチヨウが砧姫の悲しい伝説を今に伝えています。皆さんも安らぎとふれあいを求めて「砧の里」水巻町を散策してみませんか。きっと素敵な発見ができますよ。

水巻町役場

〒807 遠賀郡水巻町頃末北1丁目1番1号
☎201-4321 FAX201-4423



●波津海岸日の出スポット
 ・JR『海老津駅』下車、
 西鉄バス6番波津線
 『波津バス停』から
 徒歩5分

●芦屋釜の里
 ・JR『折尾駅』下車、
 市営バス『山鹿郵便局前バス停』
 から徒歩5分
 ・入園料 大人(中学生以上)200円、
 小学生100円
 ☎(223) 5881

●遠賀町島津丸山歴史
 自然公園
 ・JR『遠賀川駅』下車、
 西鉄バス24番芦屋車庫行き
 『若松バス停』から徒歩10分

●明神ヶ辻山自然公園
 ・JR『水巻駅』下車、
 徒歩20分

●遠賀川
 河川敷公園
 (立屋敷地区)
 ・西鉄バス
 『立屋敷バス停』から
 徒歩10分

●岡垣サンリーアイ
 (中核文化施設)
 ・JR『海老津駅』下車、
 西鉄バス6番
 『岡垣役場前バス停』
 から徒歩3分
 ☎(282) 1515

●垣生公園
 ・JR筑豊本線
 『筑前垣生駅』
 から徒歩5分

●なかまハーモニーホール
 ・JR筑豊本線『中間駅』
 から徒歩7分
 ・筑豊電鉄『通谷駅』
 から徒歩15分
 ☎(245) 8000

	芦屋町	岡垣町	遠賀町	中間市	水巻町
面積	11.42km ²	48.51km ²	22.14km ²	15.98km ²	11.03km ²
世帯数	5,596世帯	9,108世帯	5,730世帯	16,924世帯	10,811世帯
人口	16,686人	28,805人	18,999人	49,353人	31,288人
人口密度	1,461人/km ²	594人/km ²	852人/km ²	3,088人/km ²	2,837人/km ²

(総務庁統計局平成7年国勢調査)

芦屋町	岡垣町	遠賀町	中間市	水巻町	各市町村のイベント予定
・5月3日～5日(予定) 芦屋釜の里開園記念茶会 ・7月1日～8月10日 芦屋海水浴場開設 ・7月26日(予定) 芦屋花火大会 ・8月15日 精霊流し(遠賀川河口) ・8月23日～27日 砂浜の美術展'97 (芦屋海水浴場) ・8月下旬 芦屋サンバ大会 ・9月23日 芦屋ロードレース大会	・12月中旬～1月中旬 駅前イルミネーション点灯 ・6月中旬～7月中旬 赤海がめ産卵 ・6月下旬～8月12日 波津海水浴場開設 ・8月上旬～中旬 漢方巨峰狩り ・8月2日 花火大会 ・10月19日 まつり岡垣健康福祉フェア ・10月下旬～11月 みかん狩り ・11月上旬 町民文化祭	・4月下旬 こどもまつり ・8月下旬 夏まつり盆踊り大会 ・10月中旬 町民体育祭 ・11月上旬 遠賀町文化祭 ・11月3日 おながふれあい釣り大会 ・12月上旬 福祉まつり	・4月上旬 筑前中間さくら祭り ・8月15日 筑前中間川まつり ・9月14日 子どもまつり ・10月18～19日 筑前中間やっちゃれ祭 ・10月上旬 市民体育祭 ・11月上旬 市民文化祭	・5月下旬 春の文化祭 ・8月上旬 野外ナイトシアター ・8月中旬 健康福祉まつり(隔年) ・10月10日 町民大運動会(隔年) ・10月中旬 ふれあいフェスタ(隔年) ・10月中旬 遠賀川河川敷コスモス ・10月下旬 水巻町文化祭	

成人おめでとう

羽ばたけ未来へ 新成人

295人が二十歳の門出



成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。夢や希望に胸が膨らんでいることでしょうか。
しかし、これからはあなたが一人ひとりの行動や責任が問われます。社会に対し、自分に何ができるか、また、何をしなければならぬか、こういったビジョンをもつことが大切になってきます。

さあ、今日から大人への第一歩。二十歳の門出を祝う「成人式」が1月15日、遠賀コミュニティセンターで行われました。会場は、希望に満ちた若者たちの熱気に包まれました。

今年の成人式対象者は、昭和51年4月2日から昭和52年4月1日までに生まれた人たちで、二百九十五人です。この日は真新しいスーツや振り袖などに身を包んだ新成人二百二十三人(男性百四人、女性百十九人)が式典に参加しました。

式典では、高山町長や来賓の祝辞の後、新成人への記念品の贈呈がありました。続いて新成人を代表して深町寿文さん(松ノ本)が謝辞を述べ、「大人としての自覚

と責任を持ってこれから歩んでいきます。」と二十歳の決意を新たにしました。
また、今年には、遠賀保健所の方によるエイズに関する講演会を行いました。

保健婦さんによる寸劇を交えながらの講演で、大変分かりやすく、新成人の皆さんも、熱心に聞いていました。

式典が終わった後、新成人の皆さんは立食パーティーに参加しま

成人式に参加できなかった皆さんに記念品を差し上げています

町教育委員会では、成人式に参加できなかった人に、記念品(シテム手帳とテレホンカード)を差し上げています。成人式の案内のハガキをご持参のうえ、社会教育課までお越しください。

●問い合わせ 社会教育課社会教育係 ☎(293) 1234



▲みんな集まって はいポーズ!



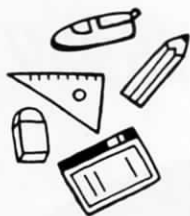
輝く笑顔、感動の再会 スナップ 1・15



平成9年度 小学校入学予定者名簿



もうすぐピッカピッカの一年生



この名簿は、1月16日現在の住民票で作成しています。今春、入学予定でありながら名簿に名前が載っていない人、名前に間違いのある人は、町教育委員会学校教育課までご連絡ください。 ☎(293) 1234

〔順不同・敬称略〕



島門小学校

島津

舛添 弘武 渡邊 千秋

若松

木下 健悟 田中有十夢
徳崎 潔 舛添 麻衣

鬼津

太田 朋弥 白川 果歩
末永唯里絵 豊沢 史香

信行 祥子 秦 友馬
松本真梨奈 三原 優美
村田 優子 山内 勇人

尾崎

浅附 高行 大谷 まや
高山明日香 林 美郷
藤田 大樹 箕添 忠

田園北

岩崎恵理菜 岩下 将大
岩田 侑 富永 聡美
江越 友紀 円城寺俊樹
金田 梨那 坂崎 由佳

坂元 祐介 白土 智恵 正中 友乃
鈴木 聡美 武内 雄祐 冨田真奈美
堤 美奈 西川 愛子 高城 智弘
野口統紀子 藤田 明子 橋本 修
藤本 祐介 松尾 優里 古里 匠
毛利井崇志 八岩 千尋 森上 愛
山之内稀結 吉富 瀬里 若狭 健人

田園南

安部 詩織 阿部 誠 石本 千尋 杉本 裕亮
荒川 駿 荒川 涼 豊嶋 紗弥 廣岡 雅也
飯干 大輝 石部 凌 松尾 貴史 松本 理佐
海老原志穂 片山 直人 村上 竜馬 村田 智志
香月 翔太 加藤 沙織 横田 智子
門脇 享平 清水 梨紗

別府

空 大將 杉 雄大
中野 貴也 福地 美幸 宮原 一馬 吉岡 美咲

今古賀

阿宗 彩 牛濱 佑紀
子迫 正明 坂井香保里
島田 文也 増田 壮大



平成9年度新入学児童の
一日体験入学の日程

- 2月20日 浅木小学校
- 2月25日 島門小学校
- 2月28日 広渡小学校

浅木小学校

木守

占部 愛 古家 央雪
田中 夕貴 新妻あや美
古川 裕登 村田亜結美

上別府

大石 悠介 小田 千鶴
高椋 勇児 福光 功希
福山 翼 門司 典子

若葉台

丸尾 智晴

東和苑

菊池 達也 國行 成美
土屋 朋子 土屋 政広
永谷 悠有 原田 駿
山下 悠太 吉田 卓磨

浅木

池田 由恵 井手菜々絵
内山 裕嗣 遠藤 美里
大庭 千佳 北岡由紀野
繁山 和弘 柴田 雄大
嶋田 浩司 浪松 聡志
秀島 成美 松井 翔子
三ツ橋 健人 毛利 幸彦
山路智亜美 吉岡 紗希
吉田 隆志

老良

上野 洋平 大貫 明子
鎌田 眞吾 行徳 拓馬

虫生津

稲毛 竜馬 木山 龍平
古野 群大 山本憲二郎

緑ヶ丘

池本 昭彦

芙蓉

木下 紘海 清川 弥生
駒田 拓志 土谷智保梨
中矢 徹 成清 貴哉
久富 陽子 三輪くらら

広渡小学校

松ノ本

畔津 美奈 木嶋久美子
小泉 勝哉 後藤 啓子
柴田早紀子 柴田 成敦
友川 雅美 野添 敦武
松山 大晃 溝口 翔史
村田 基記 毛利 翔子
毛利 結 森川 真衣
矢野 健太

遠賀川

植松 佑希 黒田 英里
栗原 和也 末吉 壮太
谷口 茂樹 谷口正太郎
西村 彩 林田 翔平

新町

小川 知彦 仲村 拓也
西川 耕平 宮崎 勇也

中央

大石 将也 工藤 祥平
高向優之介 鶴 晋司

広渡

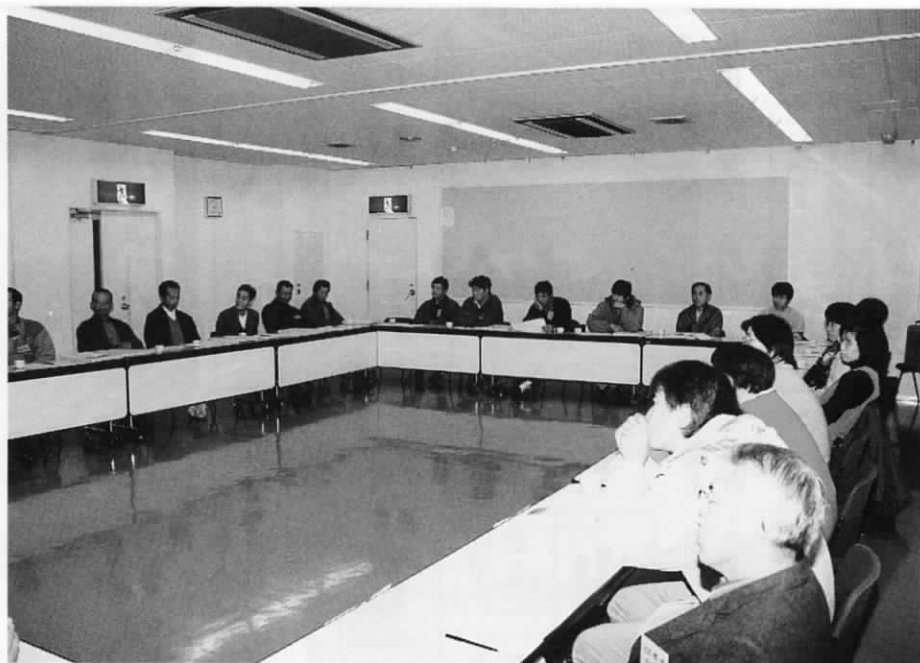
稲井 智美 岩本 一志
植本 千晴 江頭 竜次

大場 千博
小田 拓磨
栗秋 智広
田積 優理
萩原 真有
浅野真菜美
吉田 早希

小田 愛華
河部 依実
幸野 諒介
徳王 夕紀
松尾孝次朗
原田 麻衣



▲さあ今日から一年生 平成8年度 広渡小入学式にて



今後の遠賀町農業のさらなる発展を

農業についての懇談会

12月20日に遠賀コミュニティーセンターで、若手農業者、青年農業者などを対象とした「農業についての懇談会」がありました。この懇談会は、農業後継者の皆さんから直接生の声を伺って、関係機関・団体と意思の疎通を図り、今後の町の農政を進めていく目的で行われたもので、会場には多くの農業従事者・関係者が集まり、意見の交換を行いました。

今年の無病息災を願って

旧停区でどんど焼き

1月19日に旧停区の観ノ目公園で、どんど焼きが行われました。公園には区民の皆さんが、お正月の飾りをもってたくさん訪れ、ピラミッド形に組まれた笹竹に、しめ飾りなどが次々と取り付けられました。午前11時、この笹竹に点火された炎は、またたく間に大空へと舞い上がり、区民の皆さんは今年の無病息災を祈りました。



ペタンペタン 楽しいな

遠賀中央幼稚園もちつき大会

12月12日に遠賀中央幼稚園で、もちつき大会が行われました。園児の皆さんは、先生と保護者といっしょになって、ペタンペタンとリズムよくもちをつきました。そして出来上がったおもちをみんなで食べて、とても楽しんでいました。

消防活動に新たな決意 郡内消防合同出初式

新春を飾る遠賀郡四か町消防合同出初式が、1月12日遠賀総合運動公園グラウンドで行われました。

団員たちは今年1年の災害ゼロの願いを込めて、力強い勇姿を披露しました。

遠賀町消防団員80人も元気に参加。年末年始、寒風吹きつける夜に訓練してきた小隊訓練を高崎副団長以下三十人で力強く披露しました。また今年南部保育園幼年消防隊(二十七人の園児)が元氣いっぱい「竜神の踊り」を披露し、会場を盛り上げました。



晴れの受賞者(町内関係分・敬称略)

●福岡県消防協会会長表彰

○永年勤続 十五年 入江克己、

原田正武、川原正義、折尾常喜、

岡村政治、牛浜善雄、高島豊明、

本西政明、向井理人、河原京人、

旗生和浩、副田芳見、有吉生三

●福岡県民火災共済組合理事長表彰

○分団 第三分団

○個人 子迫敏雄

○消防協会遠賀支部長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

○消防団長表彰

スポーツの結果 (町内分・敬称略)

弓道大会 12月15日 遠賀総合運動公園弓道場

- ◇称号者の部
優勝=増田俊博 準優勝=安増麻吉 3位=大原寿矢子
- ◇有段男子の部
優勝=添田憲志 準優勝=平安宏紀 3位=村田初雄
- ◇有段女子の部
優勝=日野智恵子 準優勝=福田由紀
- ◇無段の部
優勝=船元孝治 準優勝=平井一正



少年少女駅伝大会 12月15日 遠賀総合運動公園周辺道路

- ◇男子の部
1位=おんが少年サッカーA 2位=鳥門ジュニアA
3位=広渡スポーツ少年団A
- ◇女子の部 1位=広渡ジュニア
- ◇区間賞(男子) 1区=中野一樹、2区=北井仁志、
3区=幸田充正、4区=蔭山真吾、5区=増永洋介、
6区=若松慶彦
- ◇区間賞(女子) 1区=高崎麻菜実、2区=大場晴美
3区=黒木悠希 4区=井上菜那美 5区=鳥村郁奈
6区=松岡友美



俳句 短歌

短歌(おんが短歌会録草)

河中 靖喜選

軒下に遊ぶ雀の影写るレースの
カーテン風に揺れる
高崎 佳子
麦青みくつろぎ覚ゆる畑の道雀ら
群れて幅跳び遊ぶ
河原タツミ

いつせいに羽搏き下りし一群れの
雀は稔りの稲穂にたかる
大場 房江

もみじ葉の終のひと葉を蹴散らし
て雀一羽が青空に飛ぶ
中野すえの

老いの心むなしも師走の昨日今日
喪中の葉書今日も届きぬ
藤沢 国子

俳句(遠賀俳句会抄)

池田幸利選

奥飛驒の雪の白さを踏みにけり
芳野 宏子

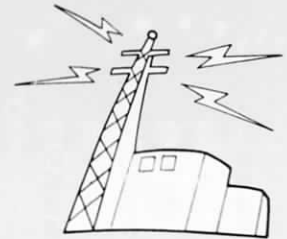
冬菊や昏るる工場に灯の点る
末永キミ枝

朝戸練りをり雪の日の眩しさに
永富 盈子

黄落のしきりに雲の切れてきし
岩萩 信江

冬雲の水面ゆらめく太鼓橋
加藤 栄子

情報



納税

固定資産税(4期)

2月16日から28日まで

役場 293-1234

中央公民館 展示ロビーだより

●展示作品

水墨画・写真

●展示期間

2月21日(金)まで

平成9年度直方 コンピュータ・カレッジの 学生を募集します

●出願資格 高等学校卒業業者および平成9年3月卒業見込みの人、またはそれと同等以上の学力を有すると認められる人

●学科・募集定員

情報ビジネス科 50人

情報システム科 50人

●出願期間 2月24日～3月6日

●試験日 3月10日

※詳しくは、直方コンピュータ・カレッジ ☎09492(3)0200にお問い合わせください。



乳児相談が

あります

●とき 2月25日(火)午前9時30分～10時30分

●ところ 遠賀町中央公民館 和室

●対象 生後3か月～12か月児

●内容 体重、身長測定、保健婦による保健指導、栄養士による栄養指導

●持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル

●料金 無料

●問い合わせ 福祉課保健衛生係

9か月児健康診査 があります

●とき 2月20日(木)〔受付〕午後1時10分～1時40分

●ところ 遠賀町中央公民館

●対象 生後8か月～10か月児 (平成8年4月1日から6月30

日までに生まれた乳児)

●内容 医師による診察、身体測定、保健婦による保健指導

●持ってくるもの 母子健康手帳、バスタオル、健康診査票

●料金 無料

●その他 対象者には個人通知します

●問い合わせ 福祉課保健衛生係

あなたのぬくもりを分けてください 愛の献血にご協力をお願いします。

●とき 2月21日(金)午前10時～午後4時(正午から午後1時までは休憩)

●ところ 遠賀町役場玄関前

●献血の種類 一〇〇ml・四〇〇ml

●その他 今回は成分献血はありません。前回(10月22日)に実施した献血には、百十五人の皆様にご協力をいただきました。

平成9年度遠賀町 施設の新規定定期利用団体募集

●問い合わせ 福祉課保健衛生係

●利用期間 平成9年4月1日～平成10年3月31日(毎週日曜日は除く、なお勤労者体育センターは一般開放等のため毎週水・木・土についても定期利用はできません。)

●対象施設 学校体育館・武道場・勤労者体育センター・第一町民体育館・第二町民体育館・総合運動公園グラウンド・遠賀コミュニティセンター

●対象団体 体育・レクリエーション活動を目的として、定期的(二週に一回以上)に施設を使用する町内在住、在勤者で構成されたおおむね十人以上の団体

●申し込み・問い合わせ 2月20日(木)までに「利用申請書」

貯油施設等の設置者の皆様へお知らせ

を教育委員会体育振興係に提出。申請書は同係にあります。 ☎(293)1234内線358 ☎(293)6525

平成9年度から油の流出事故に際して、油の流出防止措置を速やかに取るとともに、県知事へ届け出ることが義務づけられます。該当する人は左記のとおりです。

●原油、重油、潤滑油、軽油、灯油、

揮発油、動植物油を貯蔵する施設(ボイラー用の重油タンク、暖房用タンク等を含む)を設置している人。

●油を含む水を処理する施設(オイルトラップ、グリーストラップ等を含む)を設置している人。

※油貯蔵施設、油水分離施設の規模の大小は設定していません。

※問い合わせ 福岡県保健環境部 ☎092(651)1111内線3124、3125

遠賀保健所 ☎(201)4161

お誕生日おめでとう

まえだ はるな 前田 春菜ちゃん(松ノ本) 平成6年1月29日生まれ



ママからのメッセージ

友維姉ちゃんと一緒に遊ぶのが大好き♡「早く私も学校にいきたいな」と待っています。

いつまでも笑顔を忘れずに優しい女の子になってね。

人権相談所を 特設します

子どもの人権問題は、依然として深刻な状況にあり、特に「いじめ」が原因と思われる自殺事件が相次いで発生しています。「いじめ」の実態も陰湿、執ようなものが多くなり、大きな社会問題となつていきます。「いじめ」は、それを行う子どもだけの問題ではなく、それを阻止しない人、見逃している人の問題でもあります。

今回は、「子どもの人権を守る」「いじめ」をしない・させない・見逃さない」をテーマに特設人権相談所を開設いたします。

●とき 2月18日(火)午後1時30分～4時

●ところ 遠賀町中央公民館茶室

町民の皆様へ、神戸市長からおたよりが届きました。

前略

1昨年の大震災以来、皆様方から多方面にわたり多大なご支援を頂戴してまいりました。震災2年を迎え、改めて厚くお礼を申し上げます。

お陰様で、市内の主な都市機能はほぼ回復し、市民生活も徐々に落ち着きを取り戻してきております。

本市は、昨年を「復興元年」と位置づけ、住宅の建設を中心とした種々の復興施策を進めてきました。すべての市民が心安らかに暮らせる日が訪れるまでには、まだまだ解決すべき課題が残っておりますが、復興2年目の正念場を迎え、これからも「住みたいまち、住みつけたいまち、神戸」をめざし、市民とともに邁進してまいります。

皆様方には今後とも変わりがませずご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

略儀ながら書中をもちまして、これまでのご厚情に対する重ねてのお礼とさせていただきます。 草々

平成9年1月 神戸市長 笹山 幸俊

阪神・淡路大震災が原因で神戸市から転入された皆さんへ

神戸市の広報紙の郵送を希望される方は、
☎078(322)5085(神戸市広報課)までご連絡ください。

主要地方道北九州芦屋線通行規制のお知らせ

- 場所 主要地方道北九州芦屋線 御牧大橋 遠賀郡遠賀町大字島津地内
- 規制期間 2月12日(水)～2月14日(金) (天候不順の場合順延致します。)
- 規制時間 午後10時から午前5時まで
- 規制内容 全面通行止(自転車、歩行者は通行できます。)
- 迂回路 下図のとおり(工事案内看板に従ってください。)



- 問い合わせ 福岡県土木部道路建設課 ☎(641)4498
福岡県北九州土木事務所 ☎(691)2767

技術講習会に参加 しませんか

●科目 パソコン

●定員 二十人

●対象者 就業希望の女性(新卒者は除く)

●とき 4月10日から5月27日まで
の午前10時から午後4時まで
(主に火・木・金曜日、21日間)

●相談員 遠賀町人権擁護委員の
原田清和さん、野村環さん、福
岡法務局北九州支局の深澤信義
さん

●相談内容 いじめ、不登校の人
権問題の他、家庭・相続・登
記・戸籍・金銭問題等

●問い合わせ 福祉課地域改善係
☎(293)1234 内線2
66

●ところ 北九州市立東部勤労婦
人センター(北九州市門司区下
馬寄六一八)

●受講料 無料(ただし教材費は
受講者負担)

●申込受付 3月6日・7日の午
前9時から午後5時まで

●申込方法 電話申し込み、申込
時に面接日時を指定し、面接後
に選考します。

●申込及び問い合わせ 福岡県女
性就業援助センター筑豊支所
☎0948(23)4156

特別養護老人ホーム 水巻松快園の職員 を募集します

- 職種 事務員一人、生活指導員
二人、看護婦四人、寮母十七人
(夜勤あり)、栄養士一人、調
理師二人、運転手(大型免許)

芦屋基地モニター 募集中

基地周辺の皆様から自衛隊、芦
屋基地に対する意見や提言などを
お聴きするため、基地モニターを

一人、介助員二人
※パートスタッフ勤務時間は相談
に応じます。(随時募集してい
ます。) 託児所完備

●年齢 40歳位まで

●給与 国家公務員に準ずる

●応募方法 履歴書(写真付き)、
健康診断書を3月12日までに郵
送ください。追って試験日(筆
記試験、面接等)通知致します。

●応募先・問い合わせ 〒807 遠
賀郡水巻町大字吉田三七二一
特別養護老人ホーム 水巻松快
園 ☎(201)8800

次のとおり募集します。

●対象 20歳以上の人(各議会の
議員及び常勤の公務員を除く)
で、防衛問題及び自衛隊に関心
があり、建設的な意見を述べて
いただける人

●期間 平成9年4月から1年間

●謝礼 基地モニター活動謝礼と
して、終了時に薄謝を呈呈

●申し込み 官製ハガキに住所・
氏名・年齢・職業・電話番号・
動機を記入して、〒807-01 遠
賀郡芦屋町一四五五 航空自衛
隊芦屋基地渉外室までお送りく
ださい。3月21日(金) 締切
(当日消印有効)

●問い合わせ 当基地渉外室
☎(223)0981内線25
4、344

遠賀のむかし

ばなし (九話)

今古賀の義人 (今古賀)

このおはなしは、今から三百二十年も昔に、ほんとうにあった悲しいおはなしです。

寛文三年、遠賀の今古賀での出来事です。

その年は、二年続きの日照りによる凶作のため、どの家も充分に食べるだけの米や野菜が、ほとんどありませんでした。

そのため、村人達はどうしても年貢を納めることができず困り果てていました。

「田んぼも、畑もまったくお米ができません。どうか年貢をお許しください。」とお上に申し出をする

た。

そういうわけで、お役人がお調べのために、村にやって来るようになりました。

この村の中で、一束の稲も見つかっては、大変なことになりますので苦心して、わずかばかりの稲をかくすことになりました。

いよいよ、そのお役人がやって来る日になりました。

村人達は、皆びくびくしていました。

役人達は、家の中や土蔵の中、いなやの中と、すみずみまで調べてまわりましたが、そこには、一束の稲も見つかりませんでした。

田んぼはどこも不作で、稲株どころか草も見えないほどの凶作でした。

しかし、最後に見てまわった土手ぞいの畑の中で、少しばかりの刈り株を見つけられてしまいました。これは陸稲といって、むかしは田んぼだけでなく、畑にも稲を

植えて、洪水などの時の食糧として備えたものでした。

お調の役人達は、これを見て、おおいに怒って、引きあげていきました。

これでは、年貢を許してもらえないどころではありません。大変なことになってしまいました。

そこで、村の人達が集まり、話し合っ、代表として、組頭の柴田次左衛門、林総右衛門の二人がお役人を追いかけて行くことになり、ようやく宗像まで行った時に、追いつくことができました。

そうして、二人はお役人に、何度も何度も許してもらおうと、あやまりましたが、聞き入れてはもらえませんでした。

この時二人は、どんな思いをしたのでしょうか。その上に村を代表した二人は、無惨にも、打ち首にされてしまいました。

どんなにか、残念な思いを残していったことでしょう。

この話を知った村人達は、つくづく悲しい気持ちになりました。

そこで、村人達は、この二人の勇敢な心と、村の犠牲になったその労苦をとむらうために、義人碑を建て、今日に至るまで、その日には心のこもった供養がなされているということなのです。

その義人碑は、今古賀の宝樹庵というお寺にあります。一度みなさんも、たずねてみてはいかがですか。昔の人の気持ちが伝わってくることでしょう。



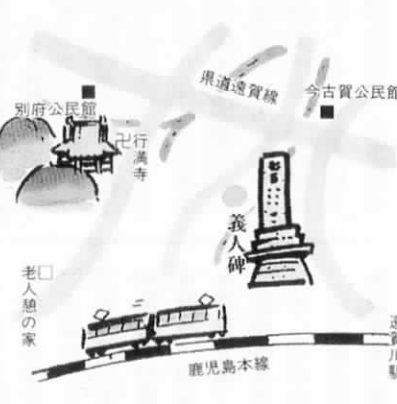
歩いて見ようおはなしのふる里



義人2人をたたえる碑



宝樹庵別名中ノ堂の境内にある義人碑



遠賀郡消防本部
救急・火災概況
 平成8年12月分

救急	遠賀町	33件
	郡内	209件
火災	遠賀町	0件
	郡内	8件

火災の問い合わせは
 ☎(293) 3921

編集後記

人には、覚えなくてはならないことや心に留めておきたい記憶が数多くあります。しかしその反面、忘れてしまいたいことや記憶もたぐさんあるのではないのでしょうか。得てして、普段の生活の中では、忘れてしまいたいことや記憶の方が、ふとした瞬間に思い出されてくるものです。現代は、コンピュータが記憶してくれる世の中です。その記憶は、人の力で削除することも追加することも容易です。しかし、人間の心はなかなかそういうわけにはいきません。私も忘れることのできないつらい思い出が数多くあります。

「人は、忘れることができるから素晴らしい」という意味合いの言葉を聞いたことがあります。忘れることのできないようなつらく、嫌な事柄も、その記憶とうまく付き合って生きて行けば、いつかは忘れることができるのかもしれない。